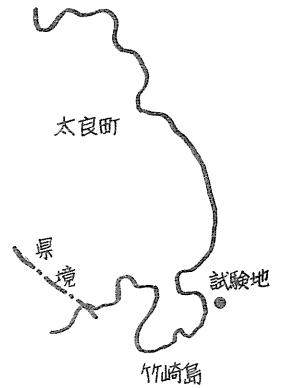


真 珠 養 殖 試 験

山下 康夫・島崎 大昭

1. 40年度

40年9月8日、図の竹崎島地先に同年8月中旬中珠を核入れた貝1籠を移殖（長崎県），同年12月21日まで水深1.5mで養成した。結果を第1表に示す。養成期間が短かいため全般に薄巻きであった。



2. 41年度

41年7月下旬竹崎島地先に同年4～7月小珠を核入れた貝を各月1籠宛移殖（玄海地区），さらに9月上旬核入貝1籠を9月下旬移殖，12月19日まで水深1.5mで養成した。結果を第2表に示す。

図 試験地

3. 42年度

42年7月上旬竹崎島地先に同年6月下旬小珠を核入れた貝を移殖（玄海地区），12月2日まで水深0, 0.5, 1.0, 1.5mで養成した。結果を第3表に示す。

第1表 40年度養殖成績

生 残 率	体 型 6.0×5.8×2.2cm	品 質			
		上 珠	下 珠	白 だ ま	く ず だ ま
95.9%	6.3×5.8×2.4	57.1%	27.8	7.9	7.1

40.12.21 調査

第2表 41年度養殖成績

挿核月	生残率	品 質			
		上 珠	下 珠	白だま	くずだま
4月	100%	54.5%	39.2%	2.6%	3.7%
5	84	60.2	34.9	2.4	2.4
6	91	39.5	43.0	7.9	9.6
7	88	49.3	34.2	14.7	1.7
9	98	18.5	65.4	15.0	1.0

41.12.19 調査

第3表 42年度養殖成績

養成水深	生残率	珠の直径 直径 増量	色 別 出 現 率 %						
			ホワイト系 ピントク	グリーン系 ゴールド	グリーン系	ブラック系	計		
0 m	75%	4.94mm 0.51mm	68.0 (37.6)	20.4 (11.3)	11.6 (6.4)	0 (0)	100 (55.3)	16.3%	28.4%
0.5	80	4.93 0.50	60.8 (33.0)	25.5 (14.0)	14.5 (8.0)	0 (0)	100 (55.0)	15.0	30.0
1.0	80	4.96 0.53	63.0 (39.1)	25.0 (15.5)	12.0 (7.5)	0 (0)	100 (62.1)	10.6	27.3
1.5	83	5.04 0.61	59.5 (38.4)	18.0 (11.6)	12.6 (8.1)	9.9 (6.4)	100 (64.5)	13.4	22.1

42.12.2 調査